

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

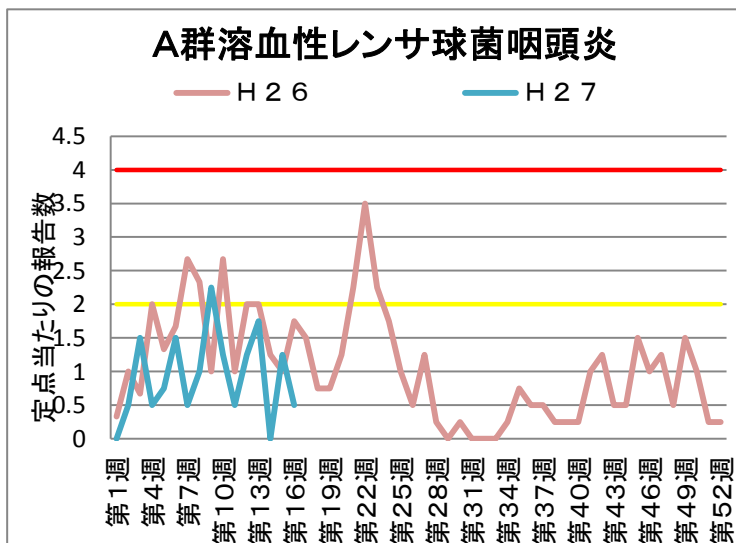
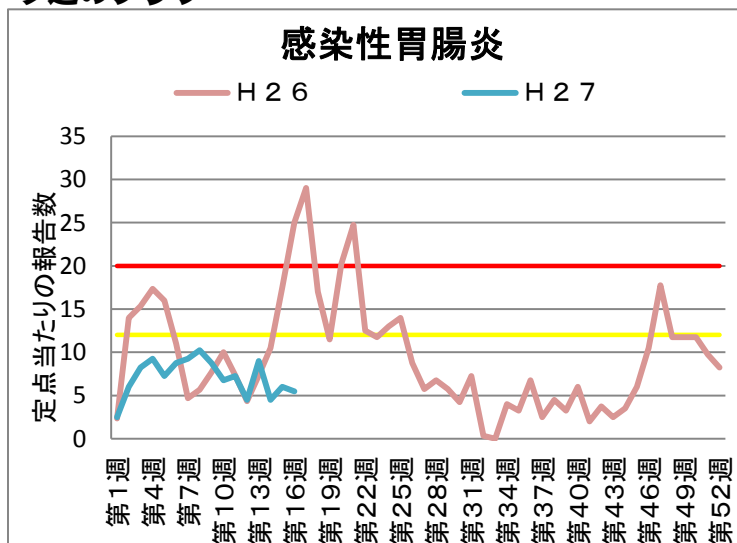
(小児科定点、インフルエンザ定点)

第 16 週 平成27年4月13日 ~ 平成27年4月19日

今週のコメント

感染性胃腸炎の報告が継続しており、定点あたり5.5件でした。3月から5月は、ロタウイルスによる感染性胃腸炎が流行する時期で、特に初感染の乳幼児は下痢、嘔吐、発熱などの症状が強くなりやすいので注意が必要です。ロタウイルスワクチン(任意接種・生ワクチン)で重症化を予防できるので、WHO(世界保健機関)は、ロタウイルスワクチンを子どもが接種する最重要ワクチンの一つに位置付けています。

今週のグラフ



* 赤線は流行警報基準値です 黄線は警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	0.29	手足口病	0.75
RSウイルス感染症	-	伝染性紅斑	0.5
咽頭結膜熱	0.25	突発性発しん	0.5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.5	百日咳	-
感染性胃腸炎	5.5	ヘルパンギーナ	0.25
水痘	-	流行性耳下腺炎	-

定点当たりの報告数 = 一週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

報告週対応表

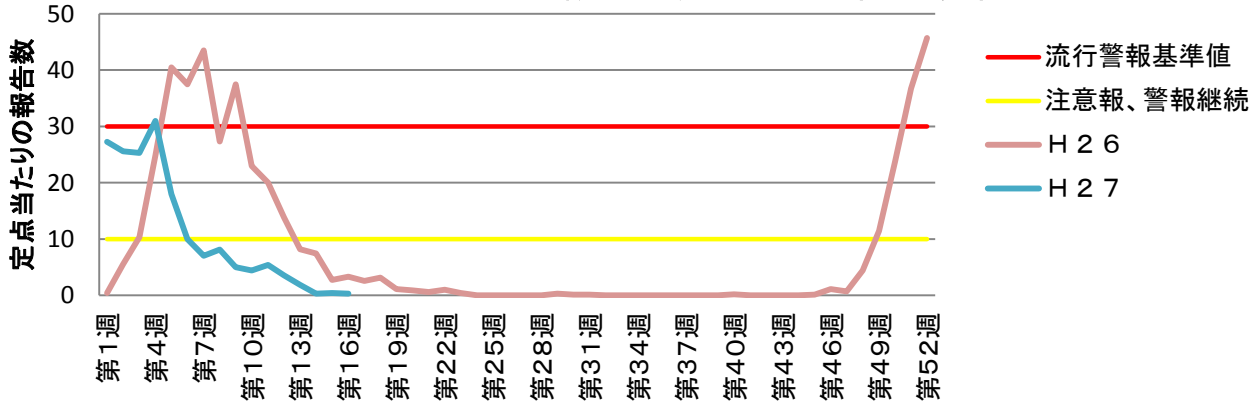
警報・注意報基準値の説明

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

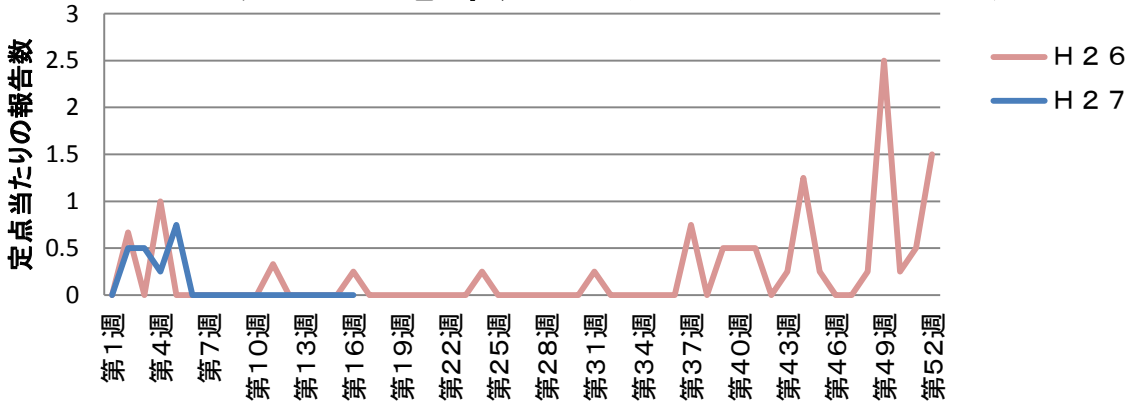
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide05.html>

定点報告による各疾病の推移

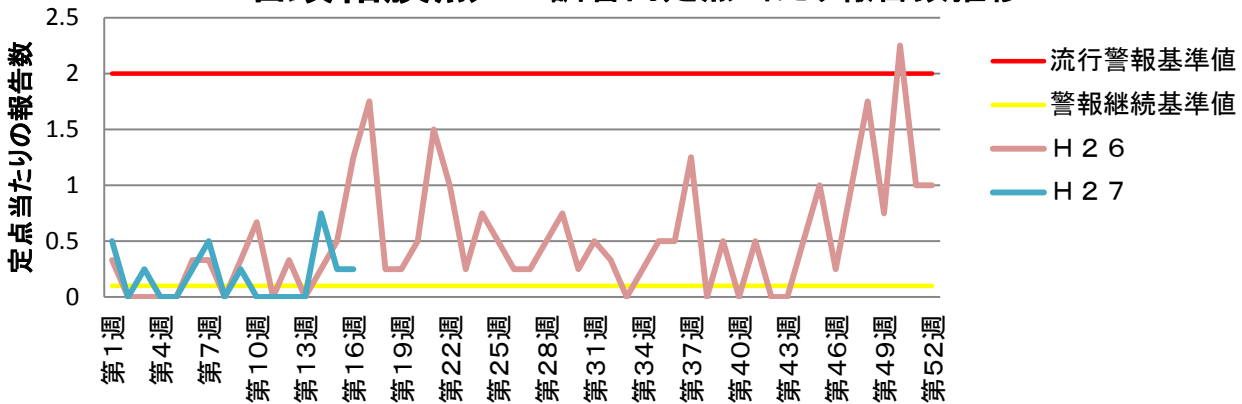
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



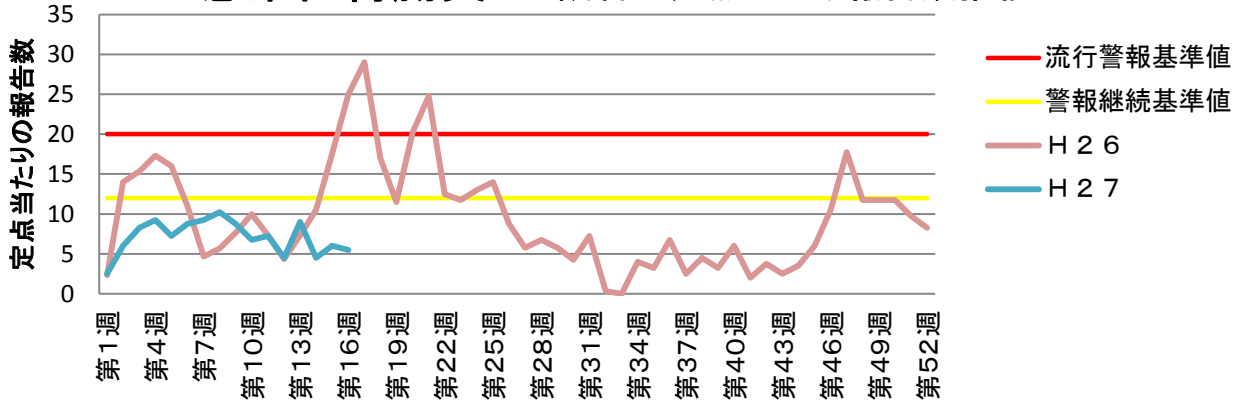
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



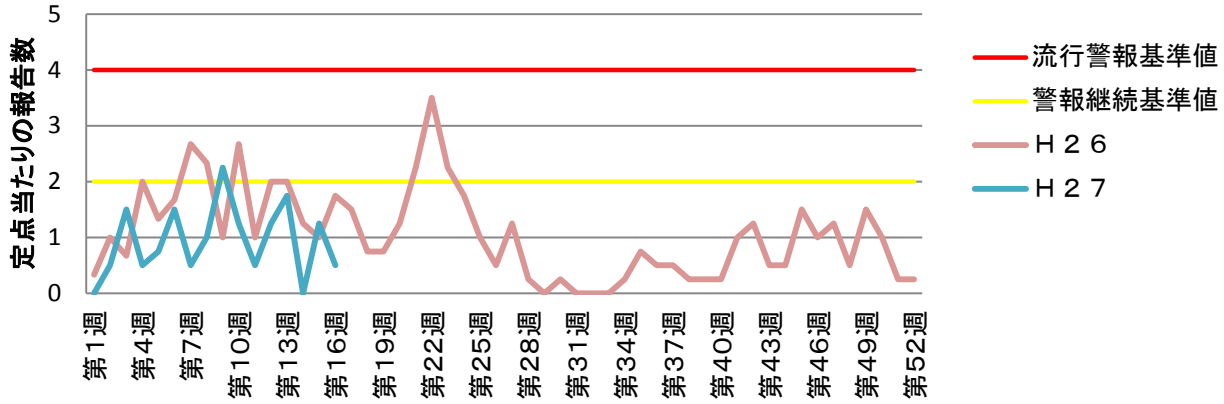
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



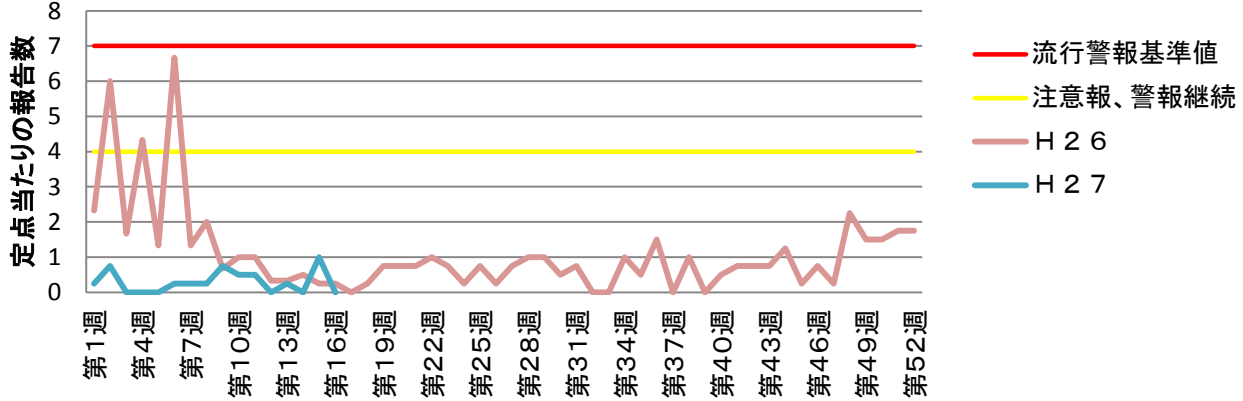
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



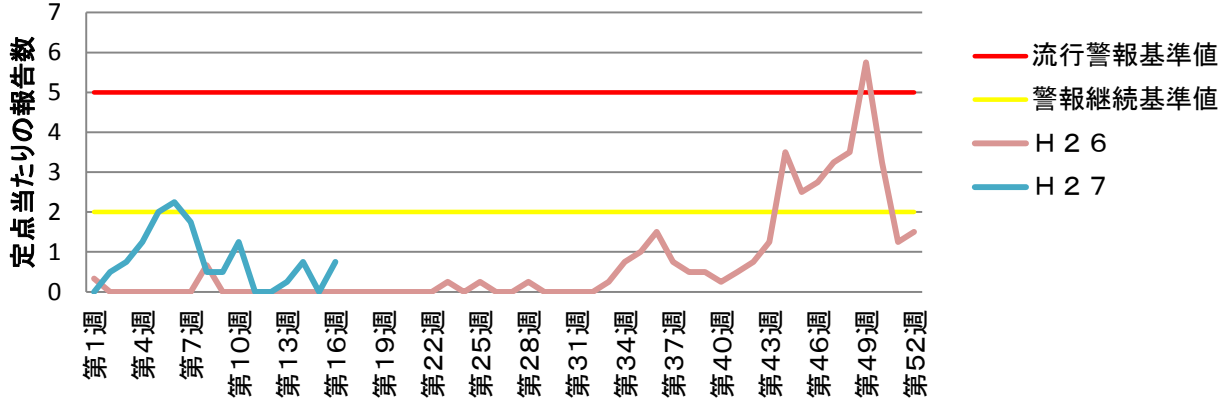
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



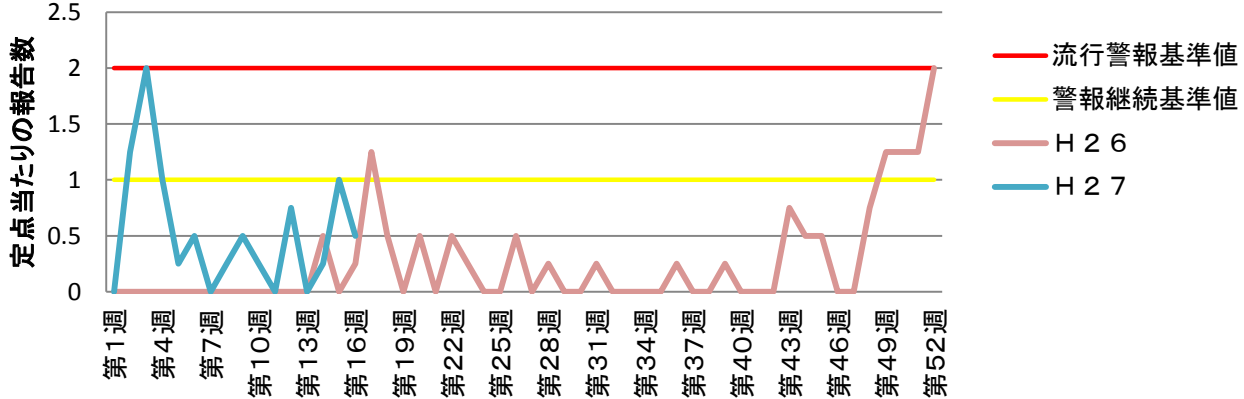
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



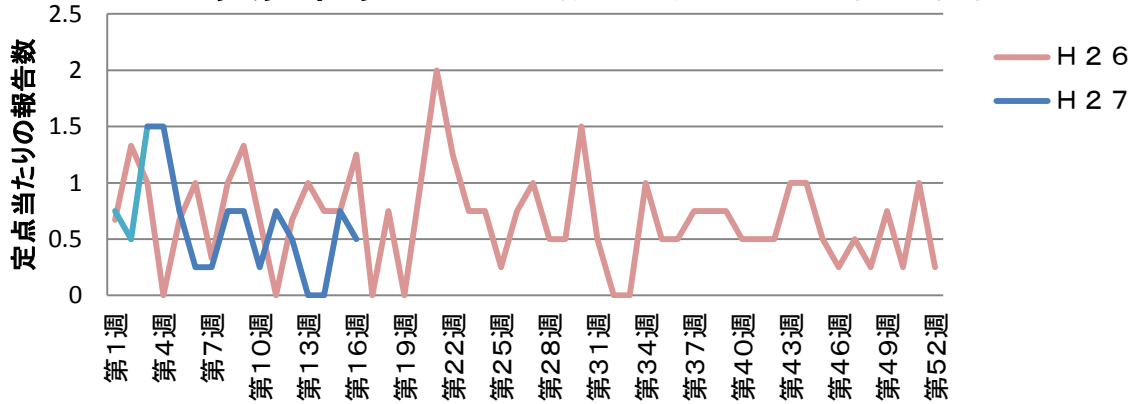
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



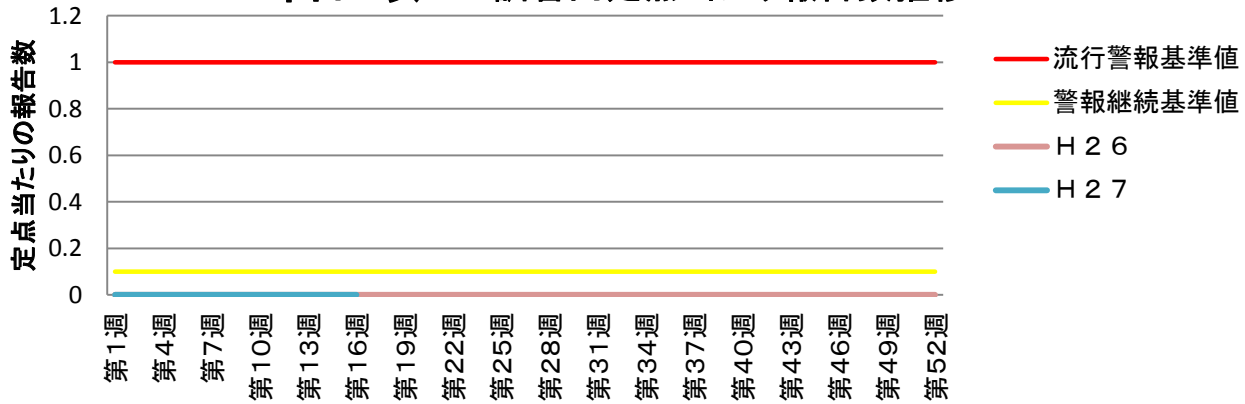
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



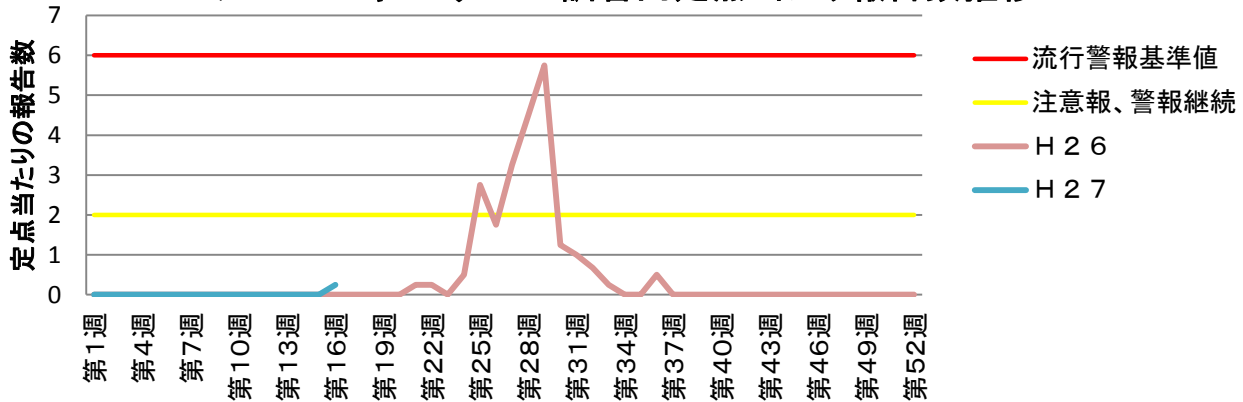
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

